

(12) 特許協力条約に基づいて公開された国際出願

(19) 世界知的所有権機関
国際事務局

(43) 国際公開日
2011年10月13日(13.10.2011)



(10) 国際公開番号
WO 2011/125793 A1

- (51) 国際特許分類:
G06Q 30/00 (2006.01) **G06F 17/30** (2006.01)
- (21) 国際出願番号: PCT/JP2011/058122
- (22) 国際出願日: 2011年3月30日(30.03.2011)
- (25) 国際出願の言語: 日本語
- (26) 国際公開の言語: 日本語
- (30) 優先権データ:
特願 2010-081769 2010年3月31日(31.03.2010) JP
- (71) 出願人 (米国を除く全ての指定国について): 楽天株式会社(Rakuten, Inc.) [JP/JP]; 〒1400002 東京都品川区東品川四丁目12番3号 Tokyo (JP).
- (72) 発明者; および
- (75) 発明者/出願人 (米国についてのみ): 坂本 和彌 (SAKAMOTO, Kazuya) [JP/JP]; 〒1400002 東京都品川区東品川四丁目12番3号 楽天株式会社内 Tokyo (JP).
- (74) 代理人: 特許業務法人はるか国際特許事務所 (HARUKA PATENT & TRADEMARK ATTORNEYS); 〒1510051 東京都渋谷区千駄ヶ谷五丁目

27番7号 日本ブランドウィックビル9階
Tokyo (JP).

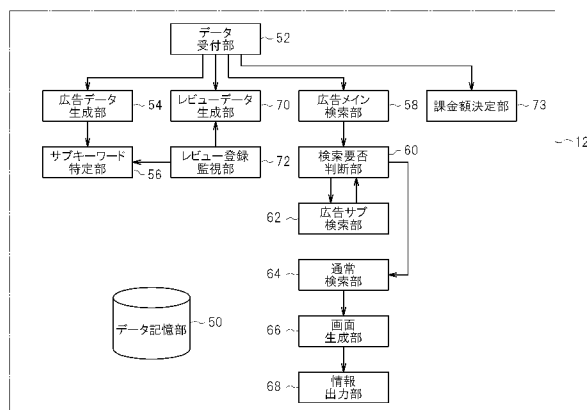
- (81) 指定国 (表示のない限り、全ての種類の国内保護が可能): AE, AG, AL, AM, AO, AT, AU, AZ, BA, BB, BG, BH, BR, BW, BY, BZ, CA, CH, CL, CN, CO, CR, CU, CZ, DE, DK, DM, DO, DZ, EC, EE, EG, ES, FI, GB, GD, GE, GH, GM, GT, HN, HR, HU, ID, IL, IN, IS, JP, KE, KG, KM, KN, KP, KR, KZ, LA, LC, LK, LR, LS, LT, LU, LY, MA, MD, ME, MG, MK, MN, MW, MX, MY, MZ, NA, NG, NI, NO, NZ, OM, PE, PG, PH, PL, PT, RO, RS, RU, SC, SD, SE, SG, SK, SL, SM, ST, SV, SY, TH, TJ, TM, TN, TR, TT, TZ, UA, UG, US, UZ, VC, VN, ZA, ZM, ZW.
- (84) 指定国 (表示のない限り、全ての種類の広域保護が可能): ARIPO (BW, GH, GM, KE, LR, LS, MW, MZ, NA, SD, SL, SZ, TZ, UG, ZM, ZW), ユーラシア (AM, AZ, BY, KG, KZ, MD, RU, TJ, TM), ヨーロッパ (AL, AT, BE, BG, CH, CY, CZ, DE, DK, EE, ES, FI, FR, GB, GR, HR, HU, IE, IS, IT, LT, LU, LV, MC, MK, MT, NL, NO, PL, PT, RO, RS, SE, SI, SK, SM, TR), OAPI (BF, BJ, CF, CG, CI, CM, GA, GN, GQ, GW, ML, MR, NE, SN, TD, TG).

[続葉有]

(54) Title: SEARCH SYSTEM, SEARCH METHOD, SEARCH PROGRAM AND RECORDING MEDIUM

(54) 発明の名称: 検索システム、検索方法、検索プログラム及び記録媒体

[図7]



50 DATA STORAGE UNIT
52 DATA RECEIVING UNIT
54 ADVERTISEMENT DATA GENERATION UNIT
56 SUB-KEYWORD IDENTIFICATION UNIT
58 ADVERTISEMENT MAIN SEARCH UNIT
60 SEARCH NECESSITY EVALUATION UNIT
62 ADVERTISEMENT SUB-SEARCH UNIT
64 NORMAL SEARCH UNIT
66 SCREEN GENERATION UNIT
68 INFORMATION OUTPUT UNIT
70 REVIEW DATA GENERATION UNIT
72 REVIEW REGISTRATION MONITORING UNIT
73 CHARGE AMOUNT DETERMINATION UNIT

(57) Abstract: Disclosed is a search system capable of prioritizing keywords designated by a merchant while reducing mismatches between the keywords designated by the merchant and keywords input as search conditions by a user. An advertisement main search unit (58) identifies as a search result at least a part of an object to be purchased corresponding to a main keyword, designated by the merchant, which completely matches or partially matches a search condition word. An advertisement sub-search unit (62) identifies, and adds to the search result, an object to be purchased corresponding to a sub-keyword identified on the basis of the frequency of occurrence of a phrase included in each text datum, which completely matches or partially matches the search condition word, according to the number of objects to be purchased that have been identified as the search result by the advertisement main search unit (58). An information output unit (68) outputs information related to the object to be purchased that has been identified as the search result.

(57) 要約:

[続葉有]



添付公開書類:

— 国際調査報告（条約第 21 条(3)）

販売主が指定したキーワードを優先しつつ、販売主が指定したキーワードとユーザにより検索条件として入力されるキーワードとのミスマッチを減らすことができるようにする。広告メイン検索部（58）が、検索条件ワードに完全一致又は部分一致する販売主により指定されるメインキーワードに対応する購入対象の少なくとも一部を検索結果として特定する。広告サブ検索部（62）が、広告メイン検索部（58）により検索結果として特定される購入対象の数に応じて、検索条件ワードに完全一致又は部分一致する、各テキストデータに含まれる語句の出現頻度に基づいて特定されるサブキーワードに対応する購入対象を特定して検索結果に追加する。情報出力部（68）が、検索結果として特定された購入対象に関する情報を出力する。

明 細 書

発明の名称：

検索システム、検索方法、検索プログラム及び記録媒体

技術分野

[0001] 本発明は、検索システム、検索方法、検索プログラム及び記録媒体に関する。

背景技術

[0002] 近年、インターネットを用いた通信販売ビジネスが展開されてきている。通信販売ビジネスでは、一般的に、ユーザが指定する検索条件を満足する商品やサービスなどが一覧で表示される検索システムが用いられている。そして、このような検索システムで用いられる一技術として、ユーザにより指定された検索条件に応じた広告（一般的に、リスティング広告と呼ばれる。）が表示されるオークション型クリック課金広告という技術が存在する。

[0003] オークション型クリック課金広告では、複数の広告が表示対象となる場合に、広告の掲載順位が、広告される商品やサービスなどの販売主により設定されるCPC（クリック単価）等に基づいて決定される。オークション型クリック課金広告では、広告の表示回数ではなく、実際に広告がクリックされた回数に基づいて販売主に課金される。

[0004] オークション型クリック課金広告に関して、例えば、特許文献1には、予め広告主によって指定されたイベント発生条件が発生している場合には、優先してその広告を表示することにより、広告主がキーワードを再設定することなく、クリック状況や流行などの時々刻々と変化する条件に基づいて、より適切な広告配信を行う方法が記載されている。

先行技術文献

特許文献

[0005] 特許文献1：特開2008-102174号公報

発明の概要

発明が解決しようとする課題

[0006] 商品やサービスなどの販売主が指定したキーワードがユーザにより検索条件として入力されるキーワードに完全一致又は部分一致した場合には、その販売主の広告が表示されることが望ましい。しかし、オークション型クリック課金広告において、販売主が指定したキーワード等をそのままユーザが検索に用いてくれないことがあった。販売主が指定したキーワードとユーザにより検索条件として入力されるキーワードとの間でこのようなミスマッチが生じると、販売主やユーザが期待したようには広告が表示されないおそれがある。

[0007] 本発明は上記課題に鑑みてなされたものであって、その目的の1つは、販売主が指定したキーワードを優先しつつ、販売主が指定したキーワードとユーザにより検索条件として入力されるキーワードとのミスマッチを減らすことができるようにすることにある。

課題を解決するための手段

[0008] 上記課題を解決するために、本発明に係る検索システムは、ユーザに購入される対象となる購入対象の販売主により指定される当該購入対象のメインキーワードを受け付けるメインキーワード受付手段と、ユーザにより入力された前記購入対象に関する少なくとも1つのテキストデータを受け付けるテキストデータ受付手段と、前記購入対象に関する各テキストデータに含まれる語句の出現頻度に基づいて、当該購入対象のサブキーワードを特定するサブキーワード特定手段と、ユーザから検索条件ワードを受け付ける検索条件ワード受付手段と、前記検索条件ワードに完全一致又は部分一致するメインキーワードに対応する購入対象の少なくとも一部を検索結果として特定するメイン検索手段と、前記メイン検索手段により検索結果として特定される購入対象の数に応じて、前記検索条件ワードに完全一致又は部分一致するサブキーワードに対応する購入対象を特定して前記検索結果に追加するサブ検索手段と、検索結果として特定された購入対象に関する情報を出力する情報出力手段と、を含むことを特徴とする。

[0009] また、本発明に係る検索方法は、ユーザに購入される対象となる購入対象の販売主により指定される当該購入対象のメインキーワードを受け付けるメインキーワード受付ステップと、ユーザにより入力された前記購入対象に関する少なくとも1つのテキストデータを受け付けるテキストデータ受付ステップと、前記購入対象に関する各テキストデータに含まれる語句の出現頻度に基づいて、当該購入対象のサブキーワードを特定するサブキーワード特定ステップと、ユーザから検索条件ワードを受け付ける検索条件ワード受付ステップと、前記検索条件ワードに完全一致又は部分一致するメインキーワードに対応する購入対象の少なくとも一部を検索結果として特定するメイン検索ステップと、前記メイン検索ステップにより検索結果として特定される購入対象の数に応じて、前記検索条件ワードに完全一致又は部分一致するサブキーワードに対応する購入対象を特定して前記検索結果に追加するサブ検索ステップと、検索結果として特定された購入対象に関する情報を出力する情報出力ステップと、を含むことを特徴とする。

[0010] また、本発明に係るプログラムは、ユーザに購入される対象となる購入対象の販売主により指定される当該購入対象のメインキーワードを受け付けるメインキーワード受付手段、ユーザにより入力された前記購入対象に関する少なくとも1つのテキストデータを受け付けるテキストデータ受付手段、前記購入対象に関する各テキストデータに含まれる語句の出現頻度に基づいて、当該購入対象のサブキーワードを特定するサブキーワード特定手段、ユーザから検索条件ワードを受け付ける検索条件ワード受付手段、前記検索条件ワードに完全一致又は部分一致するメインキーワードに対応する購入対象の少なくとも一部を検索結果として特定するメイン検索手段、前記メイン検索手段により検索結果として特定される購入対象の数に応じて、前記検索条件ワードに完全一致又は部分一致するサブキーワードに対応する購入対象を特定して前記検索結果に追加するサブ検索手段、検索結果として特定された購入対象に関する情報を出力する情報出力手段、としてコンピュータを機能させることを特徴とする。

[0011] また、本発明に係る記録媒体は、ユーザに購入される対象となる購入対象の販売主により指定される当該購入対象のメインキーワードを受け付けるメインキーワード受付手段、ユーザにより入力された前記購入対象に関する少なくとも1つのテキストデータを受け付けるテキストデータ受付手段、前記購入対象に関する各テキストデータに含まれる語句の出現頻度に基づいて、当該購入対象のサブキーワードを特定するサブキーワード特定手段、ユーザから検索条件ワードを受け付ける検索条件ワード受付手段、前記検索条件ワードに完全一致又は部分一致するメインキーワードに対応する購入対象の少なくとも一部を検索結果として特定するメイン検索手段、前記メイン検索手段により検索結果として特定される購入対象の数に応じて、前記検索条件ワードに完全一致又は部分一致するサブキーワードに対応する購入対象を特定して前記検索結果に追加するサブ検索手段、検索結果として特定された購入対象に関する情報を出力する情報出力手段、としてコンピュータを機能させることを特徴とする検索プログラムを記録した記録媒体である。

[0012] 本発明では、販売主が指定したメインキーワードに対する検索により検索結果として特定される購入対象の数に応じて、ユーザにより入力されたテキストデータから特定されるサブキーワードに対する検索が行われて、サブキーワードに対する検索により特定される購入対象が検索結果に追加される。そのため、販売主が指定したメインキーワードに対応する検索結果が、ユーザにより入力されたテキストデータから特定されるサブキーワードに対応する検索結果よりも優先されることとなる。また、本発明では、ユーザにより入力されたテキストデータから特定されるサブキーワードに対する検索が行われるので、販売主が気付いていない購入対象の特徴をユーザが検索条件に用いても、この購入対象がサブキーワードに対する検索結果として特定される可能性が出てくる。このようにして、本発明によれば、販売主が指定したキーワードを優先しつつ、販売主が指定したキーワードとユーザにより検索条件として入力されるキーワードとのミスマッチを減らすことができる。

[0013] 本発明の一態様では、前記メイン検索手段が、所定数を上限として検索結

果となる購入対象を特定し、前記サブ検索手段が、前記メイン検索手段により検索結果として特定される購入対象の数が前記所定数未満である場合に、前記検索条件ワードに完全一致又は部分一致するサブキーワードに対応する購入対象を特定して前記検索結果に追加することを特徴とする。

[0014] また、本発明の一態様では、前記サブキーワード特定手段が、各サブキーワードが、当該サブキーワードを含む前記テキストデータの数に応じた順位に関連付けられている、複数のサブキーワードを特定し、前記サブ検索手段が、検索結果として特定される購入対象の総数が前記所定数に達するまで、上位から順に、前記検索条件ワードに完全一致又は部分一致する当該順位のサブキーワードが含まれる検索対象データを特定して検索結果に追加する処理を繰り返すことを特徴とする。

[0015] また、本発明の一態様では、前記メイン検索手段により検索結果として特定された購入対象の指定をユーザから受け付けた場合に、当該購入対象の販売主への課金額を決定する課金額決定手段、をさらに含むことを特徴とする。

[0016] また、本発明の一態様では、前記課金額決定手段は、前記メイン検索手段により検索結果として特定された購入対象の指定をユーザから受け付けた場合に、当該購入対象の販売主により指定される入札金額を課金額として決定し、前記サブ検索手段により検索結果として特定された購入対象の指定をユーザから受け付けた場合に、当該購入対象の販売主により指定される入札金額よりも安い金額を課金額として決定することを特徴とする。

[0017] また、本発明の一態様では、前記課金額決定手段は、前記サブ検索手段により検索結果として特定された購入対象の指定をユーザから受け付けた場合に、当該購入対象に対応するサブキーワードをメインキーワードとして指定している販売主により指定される入札金額に基づいて、課金額を決定することを特徴とする。

[0018] また、本発明の一態様では、前記課金額決定手段は、前記サブ検索手段により検索結果として特定された購入対象に対応するサブキーワードをメイン

キーワードとして指定している販売主が複数存在する場合は、当該複数の販売主により指定された入札金額のうちの最低金額よりも安い金額を課金額として決定することを特徴とする。

[0019] また、本発明の一態様では、検索結果として特定された購入対象の指定をユーザから受け付けた際に、当該購入対象の販売主により指定される入札金額に基づいて、当該購入対象の販売主への課金額を決定する課金額決定手段、をさらに含み、前記課金額決定手段は、前記サブ検索手段により検索結果として特定された購入対象の指定をユーザから受け付けた場合に、当該購入対象に対応するサブキーワードの順位に基づいて、サブキーワードの順位が上位であるほど金額が高くなるよう課金額を決定することを特徴とする。

[0020] また、本発明の一態様では、前記サブキーワード特定手段が、前記購入対象のメインキーワードとは異なる語句を当該購入対象のサブキーワードとして特定することを特徴とする。

[0021] また、本発明の一態様では、前記メインキーワードが、購入対象の広告主により指定される入札金額に関連付けられており、前記情報出力手段が、前記メイン検索手段により検索結果として特定される購入対象に関する情報については、関連付けられている入札金額に応じて出力することを特徴とする。

[0022] また、本発明の一態様では、前記テキストデータ受付手段は、ユーザにより作成された前記購入対象に関する少なくとも 1 つの文書データを受け付け、前記サブキーワード特定手段は、前記購入対象に関する各文書データに含まれる語句の出現頻度に基づいて、当該購入対象のサブキーワードを特定することを特徴とする。

図面の簡単な説明

[0023] [図1]本実施形態に係る検索システムの構成の一例を示す図である。

[図2]検索条件入力画面の一例を示す図である。

[図3]検索結果画面の一例を示す図である。

[図4]商品詳細説明画面の一例を示す図である。

[図5] レビュー一覧画面の一例を示す図である。

[図6] レビュー登録画面の一例を示す図である。

[図7] 本実施形態に係るサーバで実現される機能の一例を示す機能ブロック図である。

[図8] 商品データの一例を示す図である。

[図9] 広告主データの一例を示す図である。

[図10] 広告データの一例を示す図である。

[図11] レビューデータの一例を示す図である。

[図12] 本実施形態に係るサーバで行われる広告データ生成処理のフローの一例を示す図である。

[図13] 本実施形態に係るサーバで行われる検索処理のフローの一例を示す図である。

[図14] 本実施形態に係るサーバで行われる検索処理のフローの一変型例を示す図である。

発明を実施するための形態

[0024] 以下、本発明の一実施形態について図面に基づき詳細に説明する。

[0025] 図1は、本実施形態に係る検索システム10の構成の一例を示す図である。図1に示すように、本実施形態に係る検索システム10は、例えば、サーバ12と、クライアント14（14-1～14-n）と、を含んでいる。サーバ12及び各クライアント14は、インターネットなどのネットワーク16に接続されており、サーバ12とクライアント14とは互いに通信可能になっている。

[0026] サーバ12は、例えば、サーバ12にインストールされるプログラムに従って動作するCPU等のプログラム制御デバイスである制御部、ROMやRAM等の記憶素子やハードディスクドライブなどである記憶部、ネットワークボードなどの通信インタフェースである通信部、を含んで構成されている。これらの要素は、バスを介して接続される。サーバ12の記憶部には、サーバ12の制御部によって実行されるプログラムが記憶される。また、サー

バ１２の記憶部は、サーバ１２のワークメモリとしても動作する。

[0027] クライアント１４は、例えば、ＣＰＵ等の制御装置、ＲＯＭやＲＡＭ等の記憶素子やハードディスクドライブ等の記憶装置、ディスプレイ等の出力装置、マウスやキーボード等の入力装置、ネットワークボード等の通信装置を備えた公知のパーソナルコンピュータにより構成されている。

[0028] ここで、本実施形態に係る検索システム１０の概要について説明する。

[0029] 本実施形態に係る検索システム１０は、例えば、インターネットを活用した通信販売ビジネスに用いられるショッピングサイトを構成する一モジュールとして活用される。

[0030] 本実施形態では、例えば、まず、クライアント１４のディスプレイに、図２に例示する検索条件入力画面２０が表示出力される。検索条件入力画面２０は、例えば、検索条件入力フィールド２２と、検索ボタン２４と、を含んでいる。そして、ユーザが、購入を希望する商品やサービスを特定するための検索条件となる語句（検索条件ワード）を検索条件入力フィールド２２に入力して、検索ボタン２４をクリックすると、クライアント１４のディスプレイに、図３に例示する検索結果画面２６が表示出力される。

[0031] 図３に例示する検索結果画面２６には、少なくとも１つの検索結果画像が含まれている。そして、本実施形態では、例えば、各検索結果画像は、リスティング広告に対応する広告情報２８、又は、通常の検索結果に対応する少なくとも１つの通常検索結果情報３０のいずれかである。図３の例では、広告情報２８には、「[ＰＲ]」という文字列が含まれている。また、本実施形態では、各検索結果画像は、商品やサービスに対応している。本実施形態では、検索結果画面２６は、ユーザにより縦スクロールが可能となっており、図３に例示する検索結果画面２６では、計１０個の広告情報２８が含まれている。そして、ユーザが検索結果画像をクリックすると、クライアント１４のディスプレイに、図４に例示する、選択された検索結果画像に対応する商品の詳細な説明が示される商品詳細説明画面３２が表示される。

[0032] 図４に例示する商品詳細説明画面３２には、「レビューを読む」と示され

たリンク文字列、及び、「レビューを書く」と示されたリンク文字列が含まれている。ここで、ユーザが「レビューを読む」と示されたリンク文字列をクリックすると、図5に例示する、レビュー一覧画面34がクライアント14のディスプレイに表示される。レビュー一覧画面34には、この商品やサービスを購入したユーザや商品の購入を考えているユーザなどの様々なユーザにより作成されたレビュー記事に対応するレビュー情報36が含まれている。各レビュー情報36には、評価に応じた星印が示されている評価画像38、レビュー本文を示すレビュー本文文字列40、などが含まれている。

[0033] また、図4に示す商品詳細説明画面32において、ユーザが「レビューを書く」と示されたリンク文字列をクリックすると、図6に例示する、レビュー登録画面42がクライアント14のディスプレイに表示される。レビュー登録画面42は、商品やサービスに関する5段階の評価を設定する評価設定プルダウンメニュー44と、レビュー本文を入力するレビュー本文入力フィールド46と、登録ボタン48と、を含んでいる。ユーザが、商品やサービスについてのユーザの感想等のレビューの書き込みなどを行って、登録ボタン48をクリックすると、評価点数やレビュー本文などがサーバ12に登録される。

[0034] ここで、本実施形態に係るサーバ12で実現される機能について説明する。図7は、本実施形態に係るサーバ12で実現される機能の一例を示す機能ブロック図である。

[0035] 図7に例示するように、サーバ12は、データ記憶部50、データ受付部52、広告データ生成部54、サブキーワード特定部56、広告メイン検索部58、検索要否判断部60、広告サブ検索部62、通常検索部64、画面生成部66、情報出力部68、レビューデータ生成部70、レビュー登録監視部72、課金額決定部73、を含んで構成される。データ記憶部50は、サーバ12の記憶部を主として実現される。その他の要素は、サーバ12の制御部を主として実現される。

[0036] これらの要素は、コンピュータであるサーバ12にインストールされたプ

プログラムを、サーバ１２の制御部で実行することにより実現されている。なお、このプログラムは、例えば、ＣＤ－ＲＯＭ、ＤＶＤ－ＲＯＭなどのコンピュータ可読な情報伝達媒体（記録媒体）を介して、あるいは、インターネットなどの通信ネットワークを介してサーバ１２に供給される。

[0037] データ記憶部５０は、本実施形態では、例えば、図８に例示する商品データ７４と、図９に例示する広告主データ７６と、図１０に例示する広告データ７８と、図１１に例示するレビューデータ８０と、を記憶する。

[0038] 商品データ７４は、例えば、ショッピングサイトで取り扱われるユーザの購入対象となる商品やサービスに対応するデータであり、図８に示すように、商品やサービスの識別子である商品ＩＤ、商品やサービスの名称を示す商品名データ、商品やサービスの種別を示す商品種別データ、商品やサービスの概要を示す商品概要データ、商品やサービスの詳細な説明内容を示す商品詳細説明データ、などを含む。また、商品データ７４は、対応する商品やサービスを代表する画像である代表画像に関連付けられている。

[0039] 広告主データ７６は、例えば、ショッピングサイトで取り扱う商品やサービスの提供者（出品者、販売主）等である広告主に関するデータであり、図９に示すように、広告主の識別子である広告主ＩＤ、広告主の名称を示す広告主名データ、広告主の本社住所等を示す住所データ、広告主の代表電話番号等を示す電話番号データ、などを含む。

[0040] 広告データ７８は、例えば、リスティング広告に関する設定を示すデータであり、図１０に示すように、広告の識別子である広告ＩＤ、広告の対象となる商品やサービスの商品ＩＤ、リスティング広告の掲載を希望する広告主の広告主ＩＤ、リスティング広告の入札金額を示す入札金額データ、広告主により指定されるキーワードを示すメインキーワード、ユーザによるレビュー本文に基づいて生成されるキーワードを示すサブキーワード、などを含んでいる。なお、本実施形態では、広告データ７８は、１個のメインキーワードと、１０個のサブキーワード（第１サブキーワード～第１０サブキーワード）を含んでいる。なお、広告データ７８に含まれるキーワードの数はこれ

らの数には限定されない。

[0041] レビューデータ 80 は、例えば、上述のレビュー記事に対応するデータであり、図 11 に示すように、レビューデータ 80 の識別子であるレビュー ID、レビュー対象となる商品やサービスの商品 ID、ユーザによる商品やサービスの 5 段階評価における点数を示す評価点数データ、レビュー本文を示す文書データであるレビュー本文データ、などを含んでいる。

[0042] ここで、本実施形態に係る検索システム 10 で行われる広告データ生成処理の一例を図 12 に示すフロー図を参照しながら説明する。

[0043] まず、データ受付部 52 が、広告主が使用するクライアント 14 から、広告主により指定される、商品 ID、広告主 ID、入札金額、メインキーワードなどを受け付ける (S101)。すると、広告データ生成部 54 が、これらのデータに基づいて、広告データ 78 を生成する (S102)。この段階では、広告データ 78 に含まれるサブキーワードの値は空である。

[0044] そして、サブキーワード特定部 56 が、データ記憶部 50 に記憶されているレビューデータ 80 のうちから、S102 に示す処理で生成された広告データ 78 に含まれる商品 ID を含むレビューデータ 80 を特定する (S103)。そして、サブキーワード特定部 56 が、各レビューデータ 80 に含まれる文書データであるレビュー本文データに対して形態素解析を実行し、各レビュー本文データに含まれる名詞及び形容詞などの語句を抽出する (S104)。そして、サブキーワード特定部 56 が、S104 に示す処理で特定された語句毎に、その語句が含まれるレビュー本文データの数スコアとして算出する (S105)。このことによって、ある語句が、何人のユーザによりコメントされたかが特定される。ここではキーワードは名詞及び形容詞などの語句としたが、商品を説明する内容語であればよい。

[0045] そして、サブキーワード特定部 56 が、スコアが上位である 10 個の語句を特定し、1 位の語句から順に、S102 に示す処理で生成された広告データ 78 に含まれる第 1 サブキーワード～第 10 サブキーワードに設定する (S106)。このように、サブキーワード特定部 56 は、レビュー本文デー

タに含まれる語句の出現頻度に基づいて、購入対象の商品やサービスのサブキーワードを特定する。

[0046] このようにして、広告データ 78 が生成される。また、本実施形態では、上述のように、新規の広告データ 78 が登録された際に、商品 ID により関連付けられるレビューデータ 80 を特定して、レビューデータ 80 に基づくサブキーワードの抽出が実行される。

[0047] 次に、本実施形態に係る検索システム 10 で行われる検索処理の一例を図 13 に示すフロー図を参照しながら説明する。

[0048] 図 2 に例示する検索条件入力画面 20 において検索ボタン 24 がクリックされたことに応じて、クライアント 14 はサーバ 12 に検索条件入力フィールド 22 にユーザにより入力された検索条件ワードを送信する。そして、データ受付部 52 がこの検索条件ワード（具体的には、例えば、「コーヒー」と「香り」）を受け付ける（S201）。

[0049] そして、広告メイン検索部 58 が、この検索条件ワードに完全一致又は部分一致する（例えば、「コーヒー」又は「香り」に完全一致又は部分一致する）メインキーワードを含む広告データ 78 に対応する商品データ 74（具体的には、例えば、含まれる商品 ID が広告データ 78 と同一である商品データ 74）を広告検索結果として特定する広告メイン検索処理を実行する（S202）。本実施形態では、広告メイン検索部 58 は、例えば、所定数 N（本処理例では、例えば、10）を上限として広告検索結果となる商品データ 74 を特定する。検索条件ワードに完全一致又は部分一致するメインキーワードを含む広告データ 78 が所定数 N を超えた場合は、広告メイン検索部 58 は、例えば、広告データ 78 に含まれる入札金額データが示す金額に基づいて（例えば、金額が高い順に）所定数 N の広告データ 78 を特定して、これらの広告データ 78 に対応する商品データ 74 を広告検索結果として特定する。

[0050] そして、検索要否判断部 60 が、S202 に示す処理で広告検索結果として特定された商品データ 74 の数が、所定数 N（本処理例では、例えば、1

0) 以上であるか否かを判断する (S 2 0 3)。

[0051] 所定数N以上ではない(すなわち、所定数N未満である)場合は (S 2 0 3 : N)、広告サブ検索部62が、変数nの値に1を設定する (S 2 0 4)。そして、広告サブ検索部62が、S 2 0 1に示す処理で受け付けた検索条件ワードに完全一致又は部分一致する(例えば、「コーヒー」又は「香り」に完全一致又は部分一致する)第nサブキーワードを含む広告データ78に対応する商品データ74を広告検索結果に追加する第n段階広告サブ検索処理を実行する (S 2 0 5)。このように、本実施形態では、広告サブ検索部62は、例えば、広告メイン検索部58により検索結果として特定される購入対象の数に応じて、サブキーワードに対応する購入対象を特定して検索結果に追加する。

[0052] そして、検索要否判断部60が、広告検索結果の総数が所定数N以上となったか否かを判断する (S 2 0 6)。所定数N以上ではない場合は (S 2 0 6 : N)、広告サブ検索部62が、変数nの値が広告データ78に含まれるサブキーワードの総数(例えば、10)に達しているか否かを確認する (S 2 0 7)。達していない場合は (S 2 0 7 : N)、広告サブ検索部62は、変数nの値を1増加させる (S 2 0 8)。そして、S 2 0 5に示す処理に戻る。このようにして、本処理例では、広告サブ検索部62は、上位のサブキーワードから順に、検索条件ワードに一致するサブキーワードが含まれる検索対象データを特定して検索結果に追加する処理を繰り返す。

[0053] S 2 0 3に示す処理で広告検索結果の数が所定数N以上であると判断された場合 (S 2 0 3 : Y)、S 2 0 6に示す処理で、広告検索結果の総数が所定数N以上であると判断された場合 (S 2 0 6 : Y)、又は、S 2 0 7に示す処理で、変数nの値が広告データ78に含まれるサブキーワードの数に達していることが確認された場合は (S 2 0 7 : Y)、通常検索部64が、S 2 0 1に示す処理で受け付けた検索条件ワードが、含まれる商品名データや商品種別データや商品概要データや商品詳細説明データに含まれる語句に部分一致又は完全一致する商品データ74を通常検索結果として特定する通常

検索処理を実行する（S 2 0 9）。

[0054] そして、画面生成部 6 6 が、広告検索結果として特定された商品データ 7 4 に対応する広告情報 2 8 と、通常検索結果として特定された商品データ 7 4 に対応する通常検索結果情報 3 0 と、を含む検索結果画面 2 6 を生成する（S 2 1 0）。

[0055] 本処理例では、画面生成部 6 6 は、少なくとも 1 つの広告情報 2 8 が少なくとも 1 つの通常検索結果情報 3 0 の上に配置された検索結果画面 2 6 を生成する。また、本処理例では、画面生成部 6 6 が、メインキーワードでの検索結果に対応する少なくとも 1 つの広告情報 2 8（メイングループ）、第 1 サブキーワードでの検索結果に対応する少なくとも 1 つの広告情報 2 8（第 1 サブグループ）、第 2 サブキーワードでの検索結果に対応する少なくとも 1 つの広告情報 2 8（第 2 サブグループ）、・・・の順に、上から配置された検索結果画面 2 6 を生成する。また、本処理例では、各グループ内において、関連づけられている入札金額が高い順に上から広告情報 2 8 を並べた検索結果画面 2 6 を生成する。また、検索結果画面 2 6 に含まれるそれぞれの広告情報 2 8 や通常検索結果情報 3 0 は、対応する商品やサービスの詳細な説明が示される商品詳細説明画面 3 2 の URL が関連づけられている。

[0056] そして、情報出力部 6 8 が、S 2 1 0 に示す処理で生成された検索結果画面 2 6 をクライアント 1 4 のディスプレイに表示出力する（S 2 1 1）。そして、本処理例に示す検索処理は終了する。

[0057] 検索結果画面 2 6 に含まれる、それぞれの広告情報 2 8 や通常検索結果情報 3 0 には、対応する商品データ 7 4 に含まれる商品名データが示す商品名や、商品概要データが示す商品やサービスの概要を説明する文章や、対応する商品データ 7 4 に関連付けられている代表画像などが含まれている。

[0058] なお、検索処理の処理例は上述の S 2 0 1 ～ S 2 1 1 に示したものに限定されない。以下、本実施形態に係る検索システム 1 0 で行われる検索処理の一変型例を図 1 4 に示すフロー図を参照しながら説明する。

[0059] まず、上述の S 2 0 1 に示す処理と同様に、データ受付部 5 2 が検索条件

ワードを受け付ける（Ｓ３０１）。そして、上述のＳ２０９に示す処理と同様に、通常検索部６４が通常検索処理を実行する（Ｓ３０２）。また、Ｓ３０２に示す処理と並行して、上述のＳ２０２に示す処理と同様に、広告メイン検索部５８が広告メイン検索処理を実行する（Ｓ３０３）。そして、上述のＳ２０３に示す処理と同様に、検索要否判断部６０が、Ｓ３０３に示す処理で広告検索結果として特定された商品データ７４の数が、所定数Ｎ（本処理例では、例えば、１０）以上であるか否かを判断する（Ｓ３０４）。所定数Ｎ以上ではない（すなわち、所定数Ｎ未満である）場合は（Ｓ３０４：Ｎ）、広告サブ検索部６２が、上述の所定数ＮからＳ３０３に示す処理で広告検索結果として特定された商品データ７４の数を引いた値を、サブ検索処理取得最大件数として設定する（Ｓ３０５）。そして、上述のＳ２０５～Ｓ２０８に示す処理と同様に、広告サブ検索部６２が、サブ検索処理取得最大件数を検索結果数の上限とする広告サブ検索処理を実行する（Ｓ３０６）。

[0060] そして、Ｓ３０４に示す処理で広告検索結果の数が所定数Ｎ以上であると判断された場合（Ｓ３０４：Ｙ）、又は、Ｓ３０６に示す処理が終了した場合は、上述のＳ２１０に示す処理と同様に、画面生成部６６が検索結果画面２６を生成する（Ｓ３０７）。そして、上述のＳ２１１に示す処理と同様に、情報出力部６８が、Ｓ３０７に示す処理で生成された検索結果画面２６をクライアント１４に送信し、クライアント１４は、ディスプレイに検索結果画面２６を表示出力する（Ｓ３０８）。こうすれば、通常検索処理と、広告メイン検索処理と広告サブ検索処理からなる一連の広告検索処理と、がパラレルに実行されるので、検索処理の実行が開始されてから検索結果画面２６がクライアント１４のディスプレイに表示出力されるまでの時間が短縮されることが期待される。

[0061] 上述のように、検索結果画面２６に含まれる広告情報２８又は通常検索結果情報３０をユーザがクリックすると、クライアント１４は、クリックされた広告情報２８または通常検索結果情報３０に関連づけられている商品詳細説明画面３２のＵＲＬをサーバ１２に送信する。そして、データ受付部５２

は、このURLを受け付ける。そして、画面生成部66が、受け付けたURLに基づいて商品詳細説明画面32を生成する。そして、情報出力部68が、生成された商品詳細説明画面32をクライアント14に送信する。そして、クライアント14は、商品詳細説明画面32を受信すると、その商品詳細説明画面32をクライアント14のディスプレイに商品詳細説明画面32を表示出力する。なお、検索結果画面26に含まれる広告情報28又は通常検索結果情報30をユーザがクリックした際に、クライアント14が、クリックされた広告情報28または通常検索結果情報30に対応する商品IDをサーバ12に送信し、画面生成部66が、この商品IDに基づいて商品詳細説明画面32を生成するようにしてもよい。

[0062] 商品詳細説明画面32には、例えば、受け付けた商品IDに関連づけられている代表画像や商品詳細説明データが示す文章などが含まれている。また、上述のように、商品詳細説明画面32には、「レビューを読む」と示されたリンク文字列、及び、「レビューを書く」と示されたリンク文字列が含まれている。ここで、ユーザが「レビューを読む」と示されたリンク文字列をクリックすると、クライアント14はこの商品IDに対応するレビュー記事の一覧出力要求をサーバ12に送信する。そして、データ受付部52がこの一覧出力要求を受け付ける。そして、画面生成部66が、この商品IDを含むレビューデータ80を特定して、特定された各レビューデータ80に対応するレビュー情報36が含まれるレビュー一覧画面34を生成する。そして、情報出力部68が、クライアント14のディスプレイにレビュー一覧画面34を表示出力する。各レビュー情報36には、評価画像38、レビュー本文文字列40が含まれる。そして、例えば、レビュー情報36に含まれる、評価画像38は、評価点数データが示す点数に対応しており、レビュー本文文字列40は、レビュー本文データに対応している。

[0063] ユーザが、商品詳細説明画面32において、「レビューを書く」と示されたリンク文字列をクリックすると、クライアント14はこの商品IDに対応するレビュー登録画面42の出力要求をサーバ12に送信する。そして、デ

ータ受付部５２はこの出力要求を受け付ける。そして、画面生成部６６が、この商品ＩＤに関連づけられているレビュー登録画面４２を生成する。そして、情報出力部６８が、このレビュー登録画面４２をクライアント１４のディスプレイに表示出力する。

[0064] 上述のように、レビュー登録画面４２は、評価設定プルダウンメニュー４４と、レビュー本文入力フィールド４６と、登録ボタン４８と、を含んでいる。そして、ユーザが、評価設定プルダウンメニュー４４により商品やサービスに関する５段階の評価を設定し、レビュー本文入力フィールド４６にレビュー本文を書き込んで、登録ボタン４８をクリックすると、評価設定プルダウンメニュー４４により設定された評価点数、レビュー本文入力フィールド４６に書き込まれたレビュー本文、及び、レビュー登録画面４２に関連づけられた商品ＩＤがサーバ１２に送信される。そして、データ受付部５２が、これらのデータを受け付ける。

[0065] そして、レビューデータ生成部７０が、新規のレビューＩＤ、受け付けた商品ＩＤ、受け付けた評価点数を示す評価点数データ、受け付けたレビュー本文を示すレビュー本文データ、を含むレビューデータ８０を生成して、データ記憶部５０に出力する。

[0066] 本実施形態では、レビュー登録監視部７２が、レビューデータ生成部７０によるレビューデータ８０の生成を監視している。そして、本実施形態では、レビュー登録監視部７２は、例えば、新たなレビューデータ８０が生成されたことを検出した際に、サブキーワード特定部５６に、新たに生成されたレビューデータ８０と商品ＩＤが対応するレビューデータ８０を特定して、上述のＳ１０３～Ｓ１０６に示す処理と同様の処理により、この商品ＩＤが含まれる広告データ７８に含まれる第１サブキーワード～第１０サブキーワードの更新を指示する。そして、サブキーワード特定部５６が、広告データ７８に含まれるサブキーワードを更新する。

[0067] なお、本実施形態に係る検索システム１０では、例えば、商品詳細説明画面３２においてユーザが注文操作を行うことにより、商品詳細説明画面３２

に示されている商品やサービスの注文を行うことができるようになっている。

[0068] また、本実施形態では、検索結果画面 26 に含まれる広告情報 28 をユーザがクリックして、クライアント 14 が、クリックされた広告情報 28 に関連づけられている商品詳細説明画面 32 の URL をサーバ 12 に送信し、データ受付部 52 が、この URL を受け付けると、課金額決定部 73 が、この URL のリンク先である商品詳細説明画面 32 に表される商品又はサービスの商品データ 74 を特定する。

[0069] そして、課金額決定部 73 は、上述の検索処理において、特定された商品データ 74 が検索結果としてヒットした際のキーワードの種別（メインキーワードであるかサブキーワードであるか。サブキーワードである場合はどの順位であるか。）、及び、広告データ 78 においてそのキーワードに対応付けられている入札金額データを特定する。

[0070] そして、課金額決定部 73 は、例えば、キーワードの種別がメインキーワードである場合は、特定された入札金額データが示す入札金額を、ユーザにクリックされた広告情報 28 の広告主に対する課金額（ここでは、ユーザによるこの 1 回のクリックに対する課金額）として決定する。また、課金額決定部 73 は、例えば、キーワードの種別がサブキーワードである場合は、特定された入札金額データが示す入札金額よりも安い、サブキーワードの順位に応じた金額を、ユーザにクリックされた広告情報 28 の広告主に対する課金額として決定する。課金額決定部 73 は、具体的には、例えば、課金額＝入札金額×（10－順位）／10 という数式に従って課金額を算出する。

[0071] なお、課金額決定部 73 は、キーワードの種別がサブキーワードである場合に、そのキーワードがメインキーワードとして設定されている、ユーザにクリックされた広告情報 28 の広告主とは異なる広告主の広告データ 78 に含まれる入札金額データが示す入札金額に基づいて、ユーザにクリックされた広告情報 28 の広告主に対する課金額を決定するようにしてもよい。例えば、上述の検索処理に用いられた検索条件が「コーヒー」であり、商品 ID

「0013」に対応する広告情報28がユーザにクリックされた場合に、「コーヒー」がメインキーワードとして設定されている2つの広告データ（広告IDの値は「0101」及び「0102」）に含まれる入札金額データが示す入札金額のうちの最低金額（あるいは、平均金額など。）より安い金額（例えば、最低金額や平均金額の90%、半額、1/3など。）を、広告主ID「0009」である広告主に対する課金額として決定するようにしてもよい。

[0072] また、課金額決定部73は、キーワードの種別がサブキーワードである場合に、課金額を決定しない、すなわち、ユーザにクリックされた広告情報28の広告主に課金しないようにしてもよい。

[0073] また、課金額決定部73は、キーワードの種別がサブキーワードである場合に、そのサブキーワードが抽出されたレビュー本文データに対応付けられる評価点数データが示す評価点数の代表値に応じた課金額を決定するようにしてもよい。例えば、課金額＝特定された入札金額データが示す入札金額×評価点数の平均値／5という数式に従って課金額を算出するようにしてもよい。また、課金額決定部73は、そのサブキーワードが抽出されたレビュー本文データに対応付けられる評価点数の平均値が所定値以下（例えば、2以下）である場合には、課金額を決定しない、すなわち、ユーザにクリックされた広告情報28の広告主に課金しないようにしてもよい。

[0074] サーバは、例えば、このようにして決定された課金額に基づいて、ユーザにクリックされた広告情報28の広告主に対する課金処理に用いられる課金情報を生成する。このようにして生成された課金情報は、例えば、サーバが実行する公知の電子商取引技術を用いた広告主に対する課金処理に用いられる。そして、最終的には、例えば、ユーザにクリックされた広告情報28の広告主の口座から決定された課金額が引き落とされるなどの決済処理が行われる。

[0075] 本実施形態に係る検索システム10では、広告主が指定したメインキーワードに対する検索による検索結果として特定される購入対象の数に応じて、

ユーザにより作成された文書データから特定されるサブキーワードに対する検索が行われて、サブキーワードに対する検索により特定される購入対象が検索結果に追加される。そのため、広告主が指定したメインキーワードに対する検索による検索結果が、ユーザにより作成された文書データから特定されるサブキーワードに対する検索による検索結果よりも優先されることとなる。また、本実施形態に係る検索システム 10 では、例えば、広告主が気付いていないような特徴（具体的には、例えば、「香り」）が、レビュー情報 36 から抽出されて、サブキーワードに設定されたような場合には、この特徴を検索条件とした検索をユーザが行うことによって、この購入対象が検索結果として特定されることとなる。そのため、本実施形態に係る検索システム 10 では、購入対象の広告主が想定していなかったような検索条件による検索に対しても、その購入対象の検索結果が表示されることが期待される。こうなると、広告主にもユーザにもメリットがある。

[0076] なお、本発明は上述の実施形態に限定されるものではない。

[0077] 例えば、上述の広告データ生成処理の S 103 に示す処理において、S 102 に示す処理で生成された広告データ 78 に含まれる商品 ID を含むレビューデータ 80 のうち、評価点数データが示す評価点数が所定値以上（例えば、4 以上）であるレビューデータ 80 を特定するようにしてもよい。そして、上述の広告データ生成処理の S 104 に示す処理において、評価点数が所定値以上であるレビューデータ 80 に含まれるレビュー本文データに対して形態素解析を実行し、各レビュー本文データに含まれる語句を抽出するようにしてもよい。こうすれば、広告主にとって評価の低い語句がサブキーワードとして設定されることを防ぐことができる。

[0078] また、例えば、上述の広告データ生成処理の S 105 に示す処理において、サブキーワード特定部 56 は、S 104 に示す処理で特定された語句が含まれるレビュー本文データの数と、各レビュー本文データに対応付けられている評価点数データが示す評価点数の平均と、の積を、その語句のスコアとして算出するようにしてもよい。こうすれば、広告主にとって評価の低い語

句がサブキーワードとして設定される可能性が低減する。また、広告主にとって評価の低い語句がサブキーワードとして設定されても上位のサブキーワードとして設定される可能性は低減することとなる。

[0079] また、例えば、上述の広告データ生成処理のS 1 0 5に示す処理において、サブキーワード特定部5 6は、S 1 0 4に示す処理で特定された語句が含まれる各レビュー本文データに対応付けられている評価点数データに基づいて算出される重みの合計を、その語句のスコアとして算出するようにしてもよい。サブキーワード特定部5 6は、例えば、評価点数データの値が1又は5である場合は、対応するレビュー本文データについての上述の重みを3と設定し、評価点数データの値が2又は4である場合は、対応するレビュー本文データについての上述の重みを2と設定し、評価点数データの値が3である場合は、対応するレビュー本文データについての上述の重みを1と設定した上で、重みの合計を語句のスコアとして算出するようにしてもよい。こうすれば、サブキーワードの特定において、ユーザによって思い入れの強い評価（極端な評価）がされたレビュー記事に含まれる語句がサブキーワードとして設定されやすくなる。

[0080] また、例えば、サーバ1 2が、上述の広告データ生成処理の終了後、広告主にサブキーワードの一覧を電子メール等により提供するようにしてもよい。そして、広告サブ検索部6 2は、広告主からの承認を受け付けたサブキーワードだけを広告サブ検索処理に用いるようにしてもよい。こうすれば、広告主が望まないキーワードにより検索がヒットしてしまうことを未然に防ぐことができる。また、広告主が望まないキーワードで検索がヒットした際に広告主に課金されてしまうことを未然に防ぐことができる。

[0081] 例えば、サブキーワード特定部5 6が、広告データ7 8に含まれるメインキーワードとは異なる語句を、この広告データ7 8に含まれるサブキーワードとして特定するようにしてもよい。具体的には、例えば、上述のS 1 0 4に示す処理において、サブキーワード特定部5 6が、メインキーワードとは異なる語句を特定するようにしてもよい。あるいは、上述のS 1 0 5に示す

処理において、サブキーワード特定部 56 が、メインキーワードについてはスコアを算出しないようにしてもよい。あるいは、上述の S 106 に示す処理において、サブキーワード特定部 56 が、メインキーワードについてはサブキーワードに設定しないようにしてもよい。この場合、サブキーワード特定部 56 が、メインキーワードよりも順位が低いサブキーワードの順位を繰り上げるようにしてもよい。また、サブキーワード特定部 56 が、スコアの順位が 11 位である語句を第 10 サブキーワードとして設定するようにしてもよい。

[0082] また、サブキーワード特定部 56 が、所定時間毎に全レビューデータを対象としてサブキーワードの更新処理を実行してもよい。

[0083] また、画面生成部 66 が、各検索結果についての所与の確率分布に従って表示対象となる検索結果を特定して、特定された検索結果が示される検索結果画面 26 を生成するようにしてもよい。

[0084] また、例えば、ユーザが検索結果画面 26 に含まれる広告情報 28 又は通常検索結果情報 30 をクリックしたことに応じて、データ受付部 52 が広告情報 28 又は通常検索結果情報 30 に関連付けられている商品詳細説明画面 32 の URL を受け付けた際に、サーバ 12 が、上述の検索処理において、この商品詳細説明画面 32 に表される商品又はサービスの商品データ 74 の商品 ID に関連付けて、この商品データ 74 が検索結果としてヒットした際にユーザにより入力された検索条件をデータ記憶部 50 に記憶させるようにしてもよい。そして、上述の広告データ生成処理で、サブキーワード特定部 56 が、生成される広告データ 78 に含まれるサブキーワードを設定する際に、その広告データ 78 に含まれる商品 ID に関連付けてデータ記憶部 50 に記憶された検索条件に含まれる語句の出現頻度に基づいて算出されるスコアが上位である語句をサブキーワードとして設定するようにしてもよい。このように、レビュー本文データ等の文書データ以外のテキストデータを用いてサブキーワードの特定を行っても構わない。

[0085] また、検索システム 10 におけるサーバ 12 とクライアント 14 との役割

分担は上述の実施形態には限定されない。また、上記の具体的な数値や文字列や図面中の具体的な数値や文字列は例示であり、これらの数値や文字列には限定されない。

請求の範囲

[請求項1] ユーザに購入される対象となる購入対象の販売主により指定される当該購入対象のメインキーワードを受け付けるメインキーワード受付手段と、

ユーザにより入力された前記購入対象に関する少なくとも1つのテキストデータを受け付けるテキストデータ受付手段と、

前記購入対象に関する各テキストデータに含まれる語句の出現頻度に基づいて、当該購入対象のサブキーワードを特定するサブキーワード特定手段と、

ユーザから検索条件ワードを受け付ける検索条件ワード受付手段と、

前記検索条件ワードに完全一致又は部分一致するメインキーワードに対応する購入対象の少なくとも一部を検索結果として特定するメイン検索手段と、

前記メイン検索手段により検索結果として特定される購入対象の数に応じて、前記検索条件ワードに完全一致又は部分一致するサブキーワードに対応する購入対象を特定して前記検索結果に追加するサブ検索手段と、

検索結果として特定された購入対象に関する情報を出力する情報出力手段と、

を含むことを特徴とする検索システム。

[請求項2] 前記メイン検索手段が、所定数を上限として検索結果となる購入対象を特定し、

前記サブ検索手段が、前記メイン検索手段により検索結果として特定される購入対象の数が前記所定数未満である場合に、前記検索条件ワードに完全一致又は部分一致するサブキーワードに対応する購入対象を特定して前記検索結果に追加する、

ことを特徴とする請求項1に記載の検索システム。

[請求項3] 前記サブキーワード特定手段が、各サブキーワードが、当該サブキーワードを含む前記テキストデータの数に応じた順位に関連付けられている、複数のサブキーワードを特定し、

前記サブ検索手段が、検索結果として特定される購入対象の総数が前記所定数に達するまで、上位から順に、前記検索条件ワードに完全一致又は部分一致する当該順位のサブキーワードが含まれる検索対象データを特定して検索結果に追加する処理を繰り返す、

ことを特徴とする請求項2に記載の検索システム。

[請求項4] 前記メイン検索手段により検索結果として特定された購入対象の指定をユーザから受け付けた場合に、当該購入対象の販売主への課金額を決定する課金額決定手段、をさらに含む、

ことを特徴とする請求項1から3のいずれか一項に記載の検索システム。

[請求項5] 前記課金額決定手段は、前記メイン検索手段により検索結果として特定された購入対象の指定をユーザから受け付けた場合に、当該購入対象の販売主により指定される入札金額を課金額として決定し、前記サブ検索手段により検索結果として特定された購入対象の指定をユーザから受け付けた場合に、当該購入対象の販売主により指定される入札金額よりも安い金額を課金額として決定する、

ことを特徴とする請求項4に記載の検索システム。

[請求項6] 前記課金額決定手段は、前記サブ検索手段により検索結果として特定された購入対象の指定をユーザから受け付けた場合に、当該購入対象に対応するサブキーワードをメインキーワードとして指定している販売主により指定される入札金額に基づいて、課金額を決定する、

ことを特徴とする請求項4に記載の検索システム。

[請求項7] 前記課金額決定手段は、前記サブ検索手段により検索結果として特定された購入対象に対応するサブキーワードをメインキーワードとして指定している販売主が複数存在する場合は、当該複数の販売主によ

り指定された入札金額のうちの最低金額よりも安い金額を課金額として決定する、

ことを特徴とする請求項 6 に記載の検索システム。

[請求項 8] 検索結果として特定された購入対象の指定をユーザから受け付けた際に、当該購入対象の販売主により指定される入札金額に基づいて、当該購入対象の販売主への課金額を決定する課金額決定手段、をさらに含み、

前記課金額決定手段は、前記サブ検索手段により検索結果として特定された購入対象の指定をユーザから受け付けた場合に、当該購入対象に対応するサブキーワードの順位に基づいて、サブキーワードの順位が上位であるほど金額が高くなるよう課金額を決定する、

ことを特徴とする請求項 3 に記載の検索システム。

[請求項 9] 前記サブキーワード特定手段が、前記購入対象のメインキーワードとは異なる語句を当該購入対象のサブキーワードとして特定する、

ことを特徴とする請求項 1 から 8 のいずれか一項に記載の検索システム。

[請求項 10] 前記メインキーワードが、購入対象の広告主により指定される入札金額に関連付けられており、

前記情報出力手段が、前記メイン検索手段により検索結果として特定される購入対象に関する情報については、関連付けられている入札金額に応じて出力する、

ことを特徴とする請求項 1 から 9 のいずれか一項に記載の検索システム。

[請求項 11] 前記テキストデータ受付手段は、ユーザにより作成された前記購入対象に関する少なくとも 1 つの文書データを受け付け、

前記サブキーワード特定手段は、前記購入対象に関する各文書データに含まれる語句の出現頻度に基づいて、当該購入対象のサブキーワードを特定する、

ことを特徴とする請求項 1 から 10 のいずれか一項に記載の検索システム。

[請求項12]

ユーザに購入される対象となる購入対象の販売主により指定される当該購入対象のメインキーワードを受け付けるメインキーワード受付ステップと、

ユーザにより入力された前記購入対象に関する少なくとも 1 つのテキストデータを受け付けるテキストデータ受付ステップと、

前記購入対象に関する各テキストデータに含まれる語句の出現頻度に基づいて、当該購入対象のサブキーワードを特定するサブキーワード特定ステップと、

ユーザから検索条件ワードを受け付ける検索条件ワード受付ステップと、

前記検索条件ワードに完全一致又は部分一致するメインキーワードに対応する購入対象の少なくとも一部を検索結果として特定するメイン検索ステップと、

前記メイン検索ステップにより検索結果として特定される購入対象の数に応じて、前記検索条件ワードに完全一致又は部分一致するサブキーワードに対応する購入対象を特定して前記検索結果に追加するサブ検索ステップと、

検索結果として特定された購入対象に関する情報を出力する情報出力ステップと、

を含むことを特徴とする検索方法。

[請求項13]

ユーザに購入される対象となる購入対象の販売主により指定される当該購入対象のメインキーワードを受け付けるメインキーワード受付手段、

ユーザにより入力された前記購入対象に関する少なくとも 1 つのテキストデータを受け付けるテキストデータ受付手段、

前記購入対象に関する各テキストデータに含まれる語句の出現頻度

に基づいて、当該購入対象のサブキーワードを特定するサブキーワード特定手段、

ユーザから検索条件ワードを受け付ける検索条件ワード受付手段、

前記検索条件ワードに完全一致又は部分一致するメインキーワードに対応する購入対象の少なくとも一部を検索結果として特定するメイン検索手段、

前記メイン検索手段により検索結果として特定される購入対象の数に応じて、前記検索条件ワードに完全一致又は部分一致するサブキーワードに対応する購入対象を特定して前記検索結果に追加するサブ検索手段、

検索結果として特定された購入対象に関する情報を出力する情報出力手段、

としてコンピュータを機能させることを特徴とする検索プログラム。

[請求項14]

ユーザに購入される対象となる購入対象の販売主により指定される当該購入対象のメインキーワードを受け付けるメインキーワード受付手段、

ユーザにより入力された前記購入対象に関する少なくとも1つのテキストデータを受け付けるテキストデータ受付手段、

前記購入対象に関する各テキストデータに含まれる語句の出現頻度に基づいて、当該購入対象のサブキーワードを特定するサブキーワード特定手段、

ユーザから検索条件ワードを受け付ける検索条件ワード受付手段、

前記検索条件ワードに完全一致又は部分一致するメインキーワードに対応する購入対象の少なくとも一部を検索結果として特定するメイン検索手段、

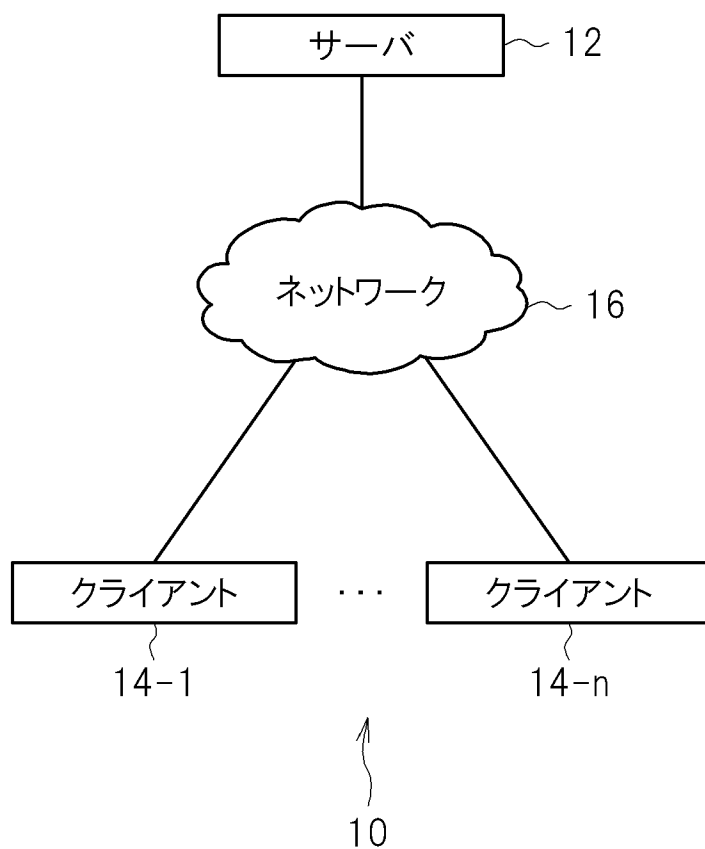
前記メイン検索手段により検索結果として特定される購入対象の数に応じて、前記検索条件ワードに完全一致又は部分一致するサブキー

ワードに対応する購入対象を特定して前記検索結果に追加するサブ検索手段、

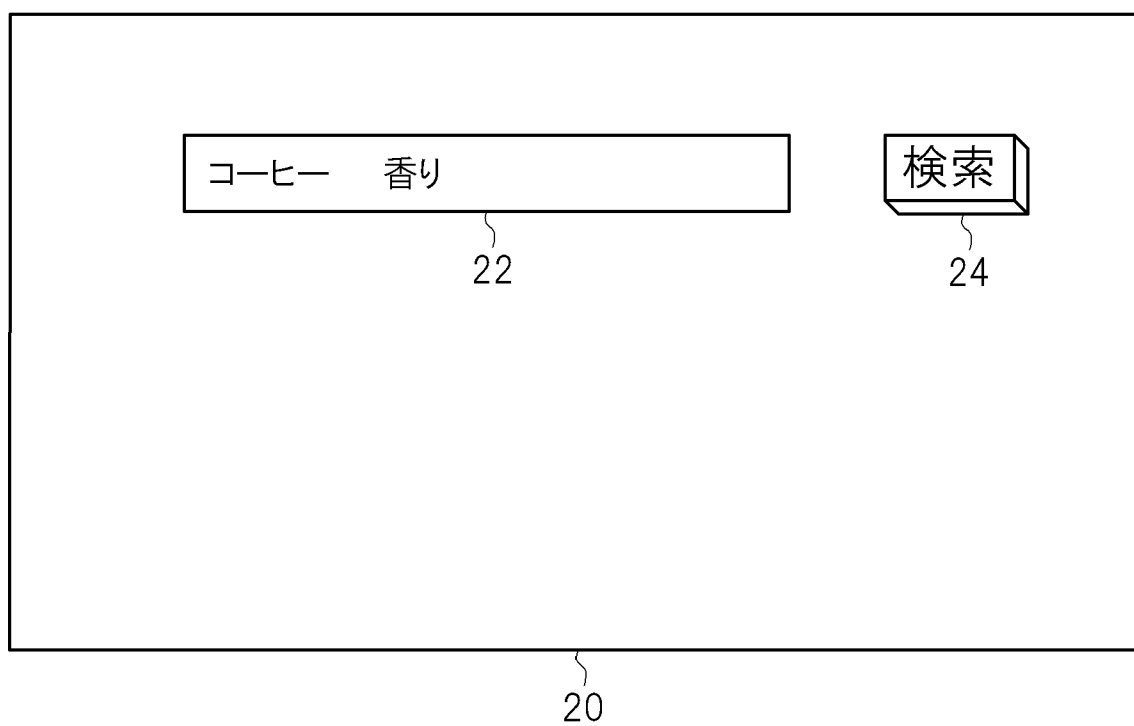
検索結果として特定された購入対象に関する情報を出力する情報出力手段、

としてコンピュータを機能させることを特徴とする検索プログラムを記録した記録媒体。

[図1]



[図2]

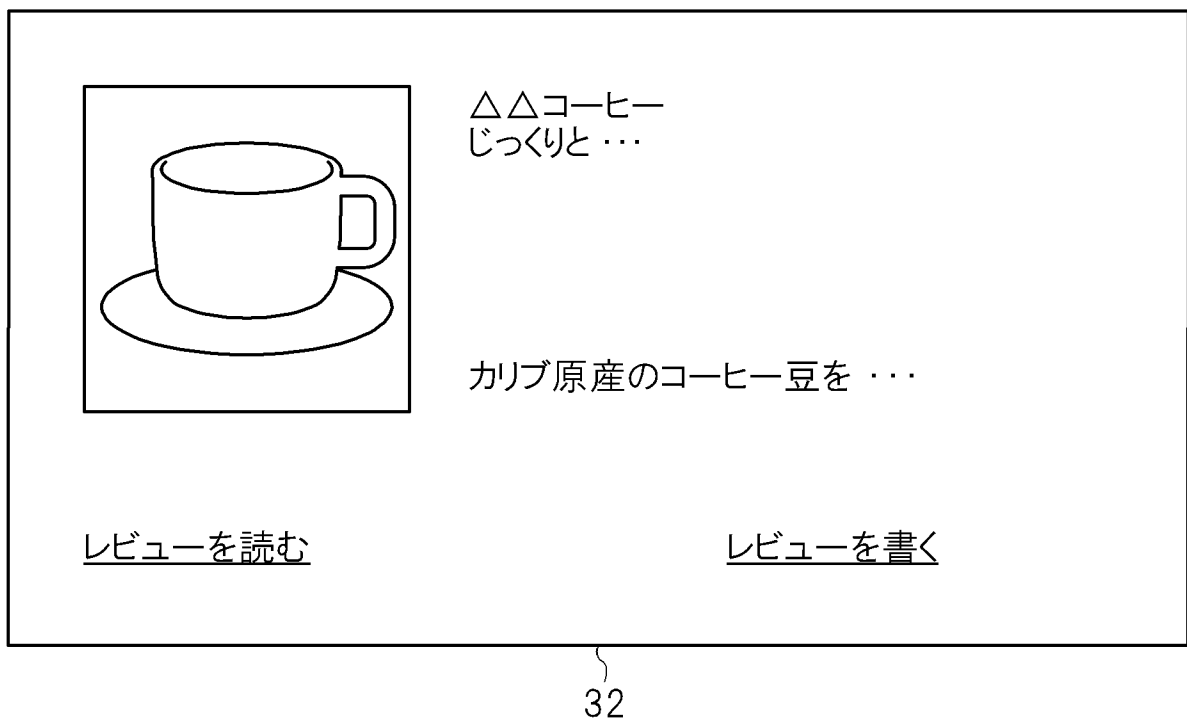


[図3]

	☐			△
	☐	[PR] ○○コーヒー さわやかな…	28	
	☐	[PR] △△コーヒー じっくりと…	28	
	☐	[PR] モカ△△ 香ばしい…	28	
	☐	[PR] アロマ○○ 豊かな…	28	
	☐	コーヒー▽▽ アフリカ…	30	
	☐			▽

26

[図4]



[図5]

	☆☆ } 38 苦かったです。 } 40	} 36	△ ▽
	☆☆☆☆☆ } 38 豊かな香りが楽しめました。 } 40		
	☆☆☆☆		

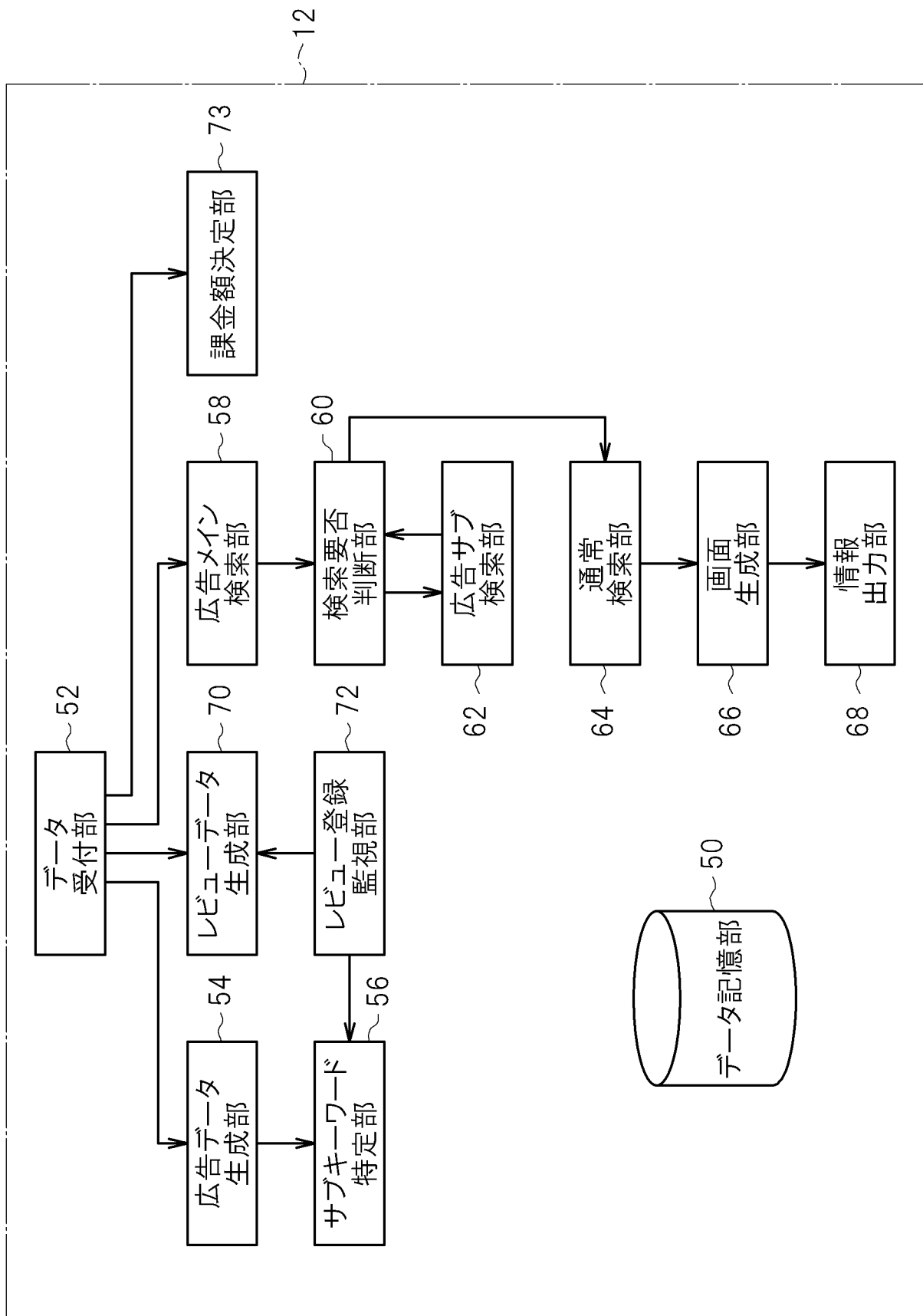
34

[図6]

おすすめ度	☆☆☆☆	▽	44
レビュー本文	とっってもおいしいです。 46		
登録 48			

42

[図7]



[図8]

商品ID	商品名 データ	商品種別 データ	商品概要 データ	商品詳細説明 データ	
0011	〇〇 コーヒー	コーヒー	さわやかな…	〇〇地方で…	} 74
0012	△△ コーヒー	コーヒー	じっくりと…	カリブ原産の コーヒー豆を…	
0013	モカ △△	コーヒー	香ばしい…	…	} 74
0014	アロマ 〇〇	コーヒー	豊かな…	…	
0015	コーヒー ▽▽	コーヒー	アフリカ…	…	} 74
0016	〇〇 ビール	ビール	泡…	…	

[図9]

広告主 ID	広告主名 データ	住所データ	電話番号データ	
0001	〇〇社	東京都…	03……	} 76

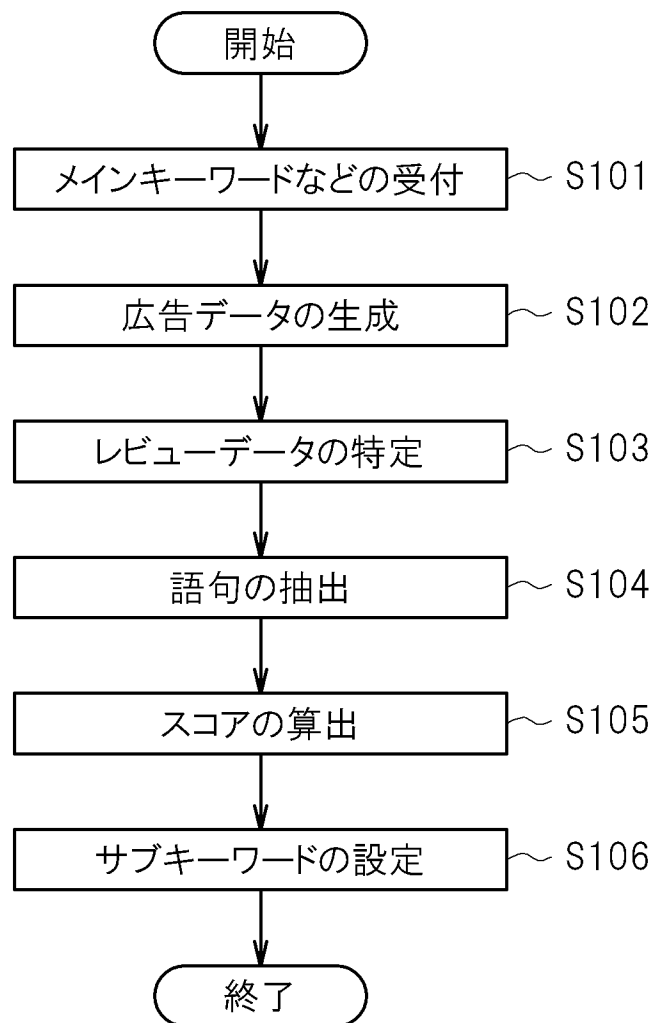
[図10]

広告ID	商品ID	広告主ID	入札金額 データ	メイン キーワード	第1サブ キーワード	第2サブ キーワード	...	第10サブ キーワード
0101	0011	0001	20	コーヒー	ブラック	香り	...	ほんのり
0102	0012	0005	10	コーヒー	楽しむ	豊かな	...	苦い
0103	0013	0009	5	カフェ	香り	コーヒー	...	紅茶
0104	0014	0010	15	ブラック	カフェ	香り	...	山地
0105	0026	0052	10	ビール	しっかり	じつくり	...	毎日

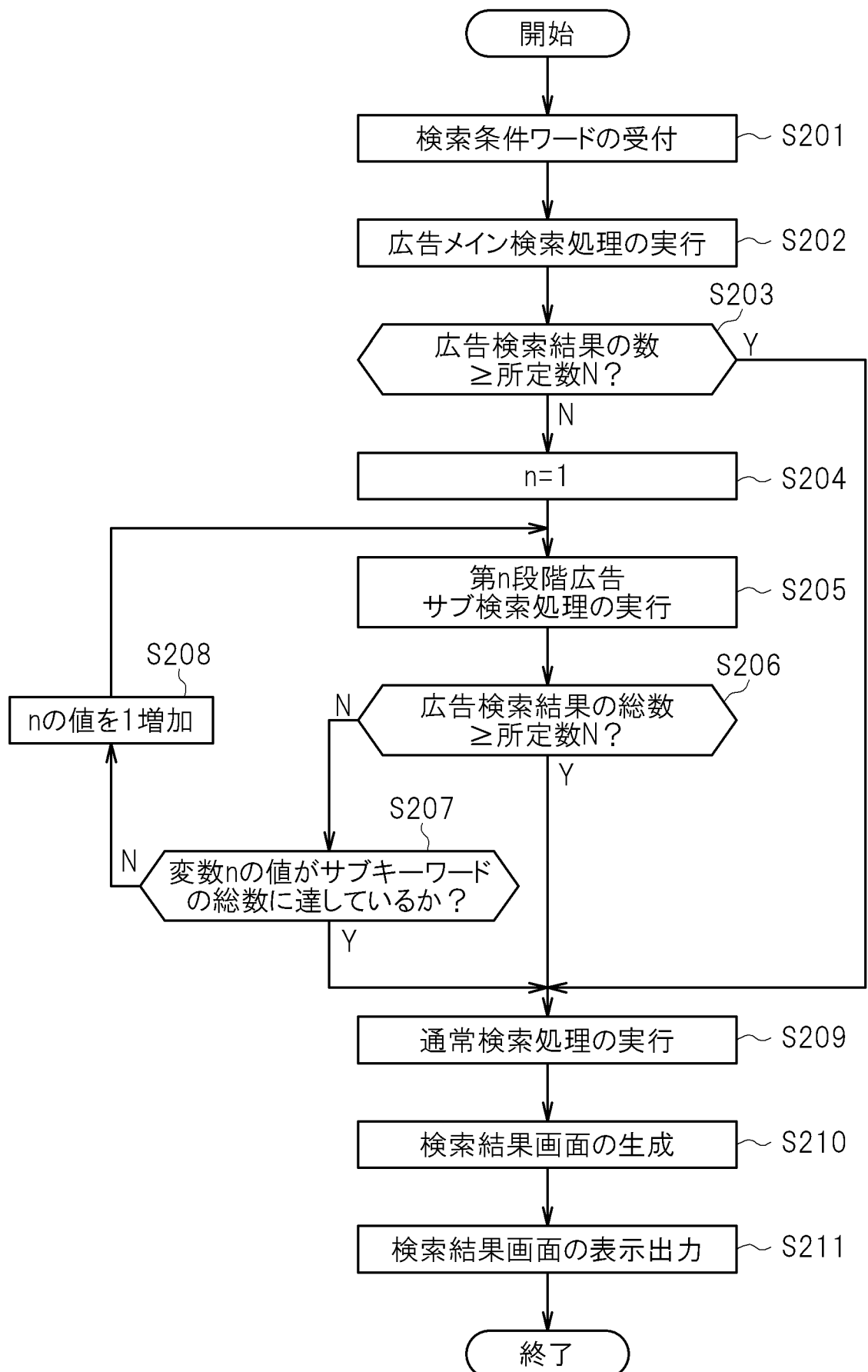
[図11]

レビューID	商品ID	評価点数データ	レビュー本文データ	
0051	0012	5	豊かな香りが楽しめました。	80
0052	0012	2	苦かったです。	
				80

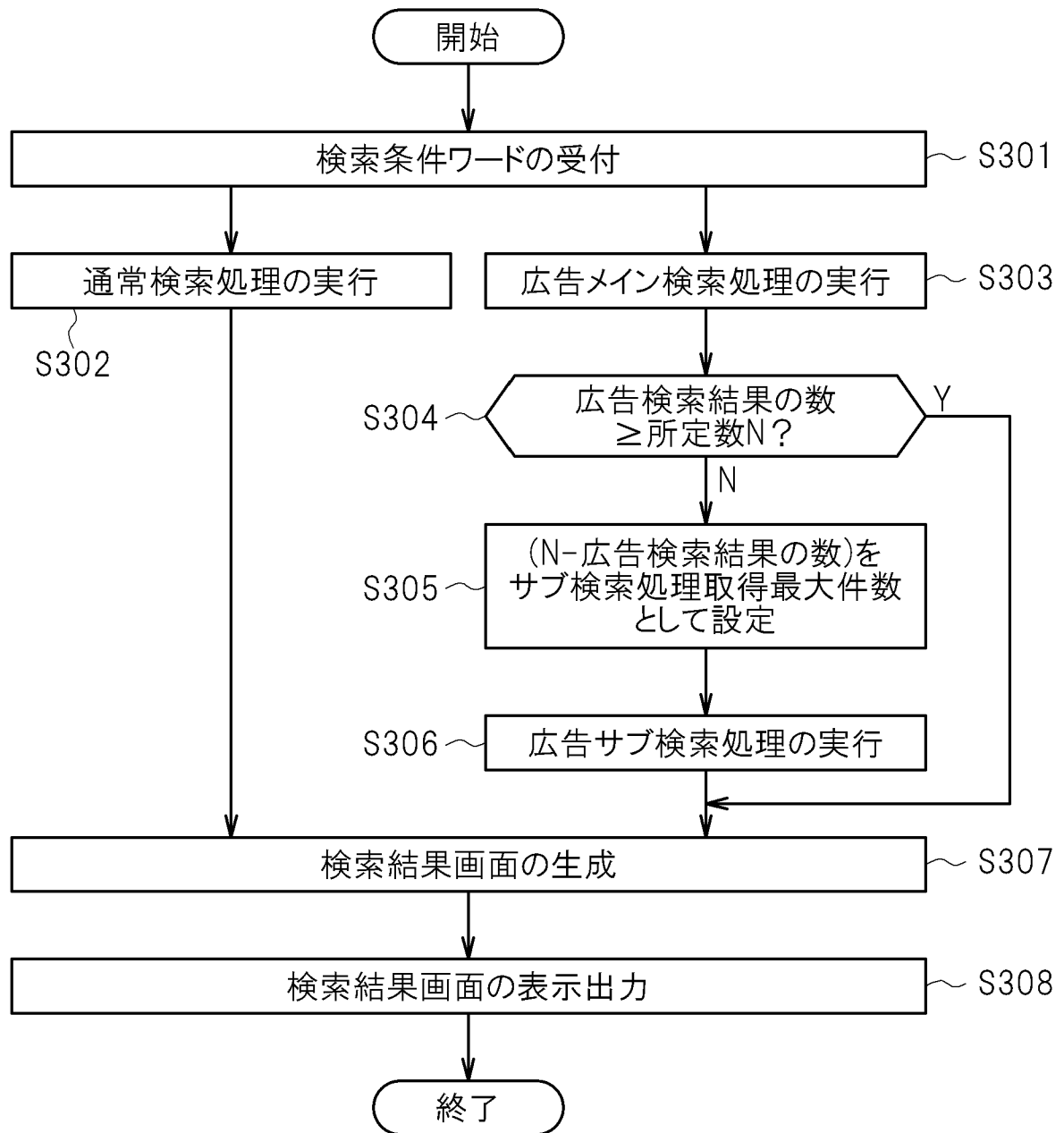
[図12]



[図13]



[図14]



INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.

PCT/JP2011/058122

A. CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTER

G06Q30/00 (2006.01) i, G06F17/30 (2006.01) i

According to International Patent Classification (IPC) or to both national classification and IPC

B. FIELDS SEARCHED

Minimum documentation searched (classification system followed by classification symbols)

G06Q30/00, G06F17/30

Documentation searched other than minimum documentation to the extent that such documents are included in the fields searched

Jitsuyo Shinan Koho 1922-1996 Jitsuyo Shinan Toroku Koho 1996-2011

Kokai Jitsuyo Shinan Koho 1971-2011 Toroku Jitsuyo Shinan Koho 1994-2011

Electronic data base consulted during the international search (name of data base and, where practicable, search terms used)

C. DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT

Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
Y	JP 2004-94936 A (Fujitsu Ltd.), 25 March 2004 (25.03.2004), entire text; fig. 1 to 11 (Family: none)	1-14
Y	JP 2007-286701 A (Fumio KOBAYASHI), 01 November 2007 (01.11.2007), entire text; fig. 1 to 19 (Family: none)	1-14
Y	JP 2009-87106 A (Kabushiki Kaisha Sannetto), 23 April 2009 (23.04.2009), entire text; fig. 1 to 7 (Family: none)	1-14

☒ Further documents are listed in the continuation of Box C.☐ See patent family annex.

* Special categories of cited documents:

"A" document defining the general state of the art which is not considered to be of particular relevance

"E" earlier application or patent but published on or after the international filing date

"L" document which may throw doubts on priority claim(s) or which is cited to establish the publication date of another citation or other special reason (as specified)

"O" document referring to an oral disclosure, use, exhibition or other means

"P" document published prior to the international filing date but later than the priority date claimed

"T" later document published after the international filing date or priority date and not in conflict with the application but cited to understand the principle or theory underlying the invention

"X" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered novel or cannot be considered to involve an inventive step when the document is taken alone

"Y" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered to involve an inventive step when the document is combined with one or more other such documents, such combination being obvious to a person skilled in the art

"&" document member of the same patent family

Date of the actual completion of the international search
21 June, 2011 (21.06.11)Date of mailing of the international search report
05 July, 2011 (05.07.11)Name and mailing address of the ISA/
Japanese Patent Office

Authorized officer

Facsimile No.

Telephone No.

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.

PCT/JP2011/058122

C (Continuation). DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT

Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
Y	JP 2010-26624 A (Transcosmos Inc.), 04 February 2010 (04.02.2010), entire text; fig. 1 to 7 (Family: none)	4-11

A. 発明の属する分野の分類（国際特許分類（I P C））
Int.Cl. G06Q30/00(2006.01)i, G06F17/30(2006.01)i

B. 調査を行った分野

調査を行った最小限資料（国際特許分類（I P C））

Int.Cl. G06Q30/00, G06F17/30

最小限資料以外の資料で調査を行った分野に含まれるもの

日本国実用新案公報	1 9 2 2 - 1 9 9 6 年
日本国公開実用新案公報	1 9 7 1 - 2 0 1 1 年
日本国実用新案登録公報	1 9 9 6 - 2 0 1 1 年
日本国登録実用新案公報	1 9 9 4 - 2 0 1 1 年

国際調査で使用した電子データベース（データベースの名称、調査に使用した用語）

C. 関連すると認められる文献

引用文献の カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示	関連する 請求項の番号
Y	J P 2 0 0 4 - 9 4 9 3 6 A （富士通株式会社） 2 0 0 4 . 0 3 . 2 5 全文，第 1 - 1 1 図，（ファミリーなし）	1 - 1 4
Y	J P 2 0 0 7 - 2 8 6 7 0 1 A （小林 文雄） 2 0 0 7 . 1 1 . 0 1 全文，第 1 - 1 9 図，（ファミリーなし）	1 - 1 4

☒ C 欄の続きにも文献が列挙されている。

☐ パテントファミリーに関する別紙を参照。

* 引用文献のカテゴリー	の日の後に公表された文献
「A」特に関連のある文献ではなく、一般的技術水準を示すもの	「T」国際出願日又は優先日後に公表された文献であって出願と矛盾するものではなく、発明の原理又は理論の理解のために引用するもの
「E」国際出願日前の出願または特許であるが、国際出願日以後に公表されたもの	「X」特に関連のある文献であって、当該文献のみで発明の新規性又は進歩性がないと考えられるもの
「L」優先権主張に疑義を提起する文献又は他の文献の発行日若しくは他の特別な理由を確立するために引用する文献（理由を付す）	「Y」特に関連のある文献であって、当該文献と他の 1 以上の文献との、当業者にとって自明である組合せによって進歩性がないと考えられるもの
「O」口頭による開示、使用、展示等に言及する文献	「&」同一パテントファミリー文献
「P」国際出願日前で、かつ優先権の主張の基礎となる出願	

国際調査を完了した日
2 1 . 0 6 . 2 0 1 1

国際調査報告の発送日
0 5 . 0 7 . 2 0 1 1

国際調査機関の名称及びあて先
日本国特許庁（I S A / J P）
郵便番号 1 0 0 - 8 9 1 5
東京都千代田区霞が関三丁目 4 番 3 号

特許庁審査官（権限のある職員） 青柳 光代	5 L	4 1 0 0
電話番号 0 3 - 3 5 8 1 - 1 1 0 1 内線 3 5 6 2		

C (続き) . 関連すると認められる文献		
引用文献の カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示	関連する 請求項の番号
Y	J P 2009-87106 A (株式会社サンネット) 2009.04.23 全文, 第1-7図, (ファミリーなし)	1-14
Y	J P 2010-26624 A (トランス・コスモス株式会社) 2010.02.04 全文, 第1-7図, (ファミリーなし)	4-11